

診療計画説明書

頸椎前方除圧固定術

| 経過 | 入院日 | 手術前日 | 手術当日 | 1日目 | 2日目 | 3日目 | 4日目 | 5日目 | 6日目 | 7日目 | 8~10日目 | 11日目 | 12~14日目 | 15~退院日(21日目) | | | | |
|-------------|--|------|---|-----|--|-----|---|-----|--|-----|--|------|---|--------------|--|--|--|--|
| 月日 | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / | / ~ / | / | / ~ / | / ~ / | | | | |
| 退院基準 | ・創部の血がない ・感染徴候がない ・しびれの増悪がない | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 達成目標 | ・病気や治療内容を理解しましょう ・手術を受ける準備をしましょう | | ・痛みや苦痛があれば看護師に伝えましょう | | ・看護師の指導のもと日常生活を広げましょう | | | | | | ・くびのカラーが自分で着脱できれば退院です ・退院に対して不安がなければ退院です ・日常生活動作ができれば退院です | | | | | | | |
| 検査 | ・手術前までにMRI・CT・脊髄検査を行います   | | ・医師の指示にて血液、レントゲン検査を行います  | | | | | | | | | | | | | | | |
| 処置 | ・術後カラーが必要となる場合、採型します | | ・血栓予防に弾性ストッキングを履きます(歩行可となるまで) ・手術後創部にチューブが入ってきます | | ・医師にて創部のチューブを抜きます | | ・医師にて適宜ガーゼ交換を行います | | | | ・ガーゼやフィルムをはがします  | | | | | | | |
| 薬剤(内服薬・注射薬) | ・内服中の薬があれば見せてください(主治医指示にて中止になることがあります)  | | ・手術前より点滴を行います ・必要に応じて痛み止めを使います ・点滴にて持続的に痛み止めを行うことがあります | | ・手術後も引き続き抗生剤などの点滴を行います | | ・食事とともに内服薬となります  | | ・医師より指示があり手術前に中止にしていた内服薬が順次再開となります | | | | | | | | | |
| 食事 | ・常食です  | | ・夕食後、医師の指示にて飲食制限があります | | ・絶飲食です  | | ・主治医の許可があり、嚥下リハビリで問題なければ食事開始となります | | ・飲み込みの状態に合わせて、食事の種類を変えていきます  | | | | | | | | | |
| 安静度 | ・制限はありません | | ・手術後は集中治療室に入ります ・手術後カラーを装着しベッド上安静です ・医師の指示にて看護師の介助にてベッドの頭をあげたり横向きになれます | | ・カラーをしてベッド挙上30~60~90度~端座位になります ・側臥位は看護師が介助して行います  | | ・集中治療室から病室に戻ります ・創部のチューブ抜いた後、カラーをして状態に応じた移動が可能となります(車椅子や歩行器を使用)  | | 状態に応じて歩行ができます | | | | | | | | | |
| リハビリ | ・リハビリで術前の状態をチェックします | | | | ・リハビリ開始です ・カラーを装着し起き上がりの練習をします | | ・創部のチューブが抜けてからはベッドから離れたリハビリとなります ・嚥下リハビリが入ります(飲み込みの状態がよくなるまで訓練します) | | | | | | | | | | | |
| 排泄 | | | 手術中に尿管が入ります  | | ・尿管を抜いてトイレまで行けます | | | | | | | | | | | | | |
| 清潔 | ・手術前に入浴します  | | | | ・看護師が体を拭きます  | | | | ・医師の許可が出れば、シャワー浴ができます(適宜看護師が方法の説明や介助をします)  | | | | | | | | | |
| 説明指導同意 | ・入院についての説明します ・不明な点は主治医または看護師にお尋ねください  | | ・主治医から手術の説明があります ・麻酔科の医師より説明があります ・手術室の看護師、集中治療室の看護師、病棟の看護師から手術の説明があります ・手術後は集中治療室(またはHCU)に入室する予定です(集中治療室に入る場合は入院時のお部屋を空けていただく必要があります) | | ・手術後には集中治療室(またはHCU)に入室する予定です(集中治療室に入る場合は入院時のお部屋を空けていただく必要があります) | | | | ・頸椎カラー装着の方法を説明します ・自分でできるように練習していきます  | | | | ・退院後の生活・活動の説明、指導をします  | | | | | |

* 病名は現時点で考えられるものであり、今後検査を進めていくにしたがって変わり得ます。

* 入院期間は治療内容や現時点で予測されるもので、症状により変わります。

* 入院日が手術前日となることがあります